

地域住民が主体となり企画・運営する 認知症カフェの効果的な実施方法の検討 実践研究事業報告書

平成29(2017)年3月

社会福祉法人 東北福祉会
せんだんの杜

はじめに

これは、公益財団法人日本社会福祉弘済会が平成28年度社会福祉助成事業における実践研究事業のひとつとして採択したものです。社会福祉法人東北福祉会せんだんの杜では、「地域住民が主体となり企画・運営する認知症カフェの効果的な実施方法の検討」をテーマに実践研究を行いました。

本研究事業にあたって認知症カフェは、「住民中心に行うものではない」「専門職者が中心となり行うもの」「専門的な実践が必要」などの意見も受けました。

「認知症カフェ」本来の目的には、認知症を知りたい人、認知症に不安を感じる人、認知症かもしれない人などを発見したり情報提供したり、相談できる機会を積極的に提供することにより、当事者（本人及び家族等）の自発的な行動や対応を促進すること MCI（Mild Cognitive Impairment；軽度認知障がい）またはNCD（neurocognitive disorders；神経認知障がい）の人や認知症の人、それ以外の人と他者と出会い話し合い、自分にとって有用な活動を行うことができる機会を得られること 認知症の当事者が適切にフォーマル・サービスを利用したりインフォーマル・サービスを活用したりするために、必要な情報と相談支援の機会及びサービス・コーディネートのきっかけを得られること、などを挙げることができます。

確かに、「認知症カフェ」の活動には特に“ソーシャル・ワーク”機能が重要です。社会福祉援助技術と称される“ソーシャル・ワーク”は、現在では介護支援専門員や生活相談員等の専門職者がもつべき能力であり、相談支援の根幹を成すサービスとなっています。

しかし、これら専門職者には、地域で暮らす多様な人々（住民）と接触し、対面してコミュニケーションし、その生活に関係するという性能を、現在多くの場合はもっていません。そして、地域で暮らす住民による主体的な行動は、この専門職者の弱点を解決することができる唯一の方法だとも考えています。つまり、生活の当事者が行動しなければ、どんな専門サービスも実質的には十分機能しえないということでもあります。

「認知症カフェ」の活動には、相談支援の専門職者の積極的な参画が不可欠ですが、活動そのものが実際に機能するためには、地域に暮らす人が主体的に行動しなければ、単なるイベント（催し）になったり、特定の人々のサロン（憩いの場）になったりすることでしょう。

本研究事業では、地域住民が自分たちの暮らしに役立つかもしれない「認知症カフェ」を知る機会を得ること 地域住民が「認知症カフェ」を行うために必要なことをわかりやすく理解できるよう「私たちのまちに「認知症カフェ」をつくってみませんか？～うわさに聞いたあのカフェを、自分たちのまちにも！～」などを成果物とすることができました。

なお、せんだんの杜における認知症カフェ『午後の音楽 café』は、「吉成学区社会福祉協議会」並びに「ボラ・ネット杜の丘」の皆様が主体となって企画、運営及び評価を行うという意志と意欲、実行力と調整力がなければ、まったく実施することはできませんでした。

ここにあらためて深く感謝いたします。

また、社会福祉法人東北福祉会「認知症カフェ」連絡会議では、認知症介護研究・研修仙台センター、せんだんの里及びせんだんの館における実践から様々な知見と示唆を得ることができましたことを付記いたします。

平成29年3月

せんだんの杜高齢者福祉施設 / 総合施設長 **舟越正博**

認知症カフェ 『午後の音楽 café』 企画・運営チーム

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会青葉区宮城支部「吉成学区社会福祉協議会」

ボランティア団体「ボラ・ネット杜の丘」

社会福祉法人東北福祉会「国見ヶ丘地域包括支援センター」

社会福祉法人東北福祉会「せんだんの杜」

事務局（せんだんの杜）

目 次

実践研究	1
1. 広告チラシ	
2. プログラム	
3. アンケート集計	
4. 評価会議	
「認知症カフェ」開催までの道のり（チェック表）	109
まとめ	113
【資料集】	117
・ アンケート用紙	
・ カフェフロア	
・ タイムスケジュール	
・ 駐車場見取り図	

実践研究

- 1 . 広告チラシ
- 2 . プログラム
- 3 . アンケート集計
- 4 . 評価会議



午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～

ものわすれの話聞きながら、みんなで集い、音楽と喫茶を楽しむ会のお知らせです。「最近ものわすれが増えたなあ…」「年のせいかしら…」そんな疑問に答えるお話を聞いてみませんか？相談スタッフもおりますので、お気軽にお声かけ下さい。

「ものわすれはまだいいかな」というあなたも、素敵な音楽を聴き、コーヒーやお茶を楽しみながら語り合い、リラックスできるひとときに、足を運んでみませんか？

日 時：平成28年4月19日（火） 13：30～15：30

場 所：せんだんの杜（国見ヶ丘7-141-9 仙台青陵中等教育学校向かい）

参加費：無料（コーヒー・お茶つき）※お菓子の販売もあります。

内 容：コーヒーやお菓子などを楽しみながら…

敷地内の桜が
満開…かも
しれません！

・ミニコンサート（第1部）

ピアノ演奏 佐藤真弓 さん

（第47回全東北ピアノコンクール第1位並びに文部科学大臣奨励賞受賞、アポロ音楽院講師）

・ものわすれの話

認知症介護研究・研修仙台センター

センター長 加藤伸司 先生

・フリートーク

・ミニコンサート（第2部）ピアノ演奏



【共催】

吉成学区社会福祉協議会
ボラネット杜の丘
せんだんの杜
国見ヶ丘地域包括支援センター

【お問合せ先】

東北福祉会 せんだんの杜
仙台市青葉区国見ヶ丘 7-141-9
TEL 277-1122(代)



♪今後の開催予定♪

日程：平成28年5月19日（木）、6月21日（火）、7月21日（木）

8月30日（火）、9月15日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの杜



♪会場までの地図♪ ※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい！
お待ちしております。



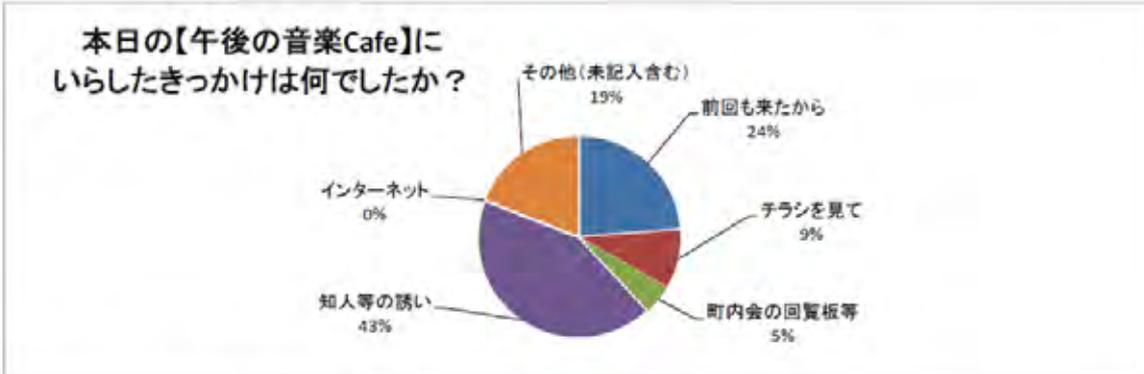
つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！

午後の音楽 café (4月19日開催) アンケート集計

◆参加者:45名 ◆回収:21枚 ◆回収率:46.6%

1. 本日の【午後の音楽Café】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
5	2	1	9	0	4
11%	4%	2%	20%	0%	9%



○参加回数の内訳

1回目…	12名(「知人等の誘い」6名、「チラシを見て(せんだんの社)」2名、「回覧板を見て」1名、「その他」3名)
2回目…	0名
3回目…	2名
4回目…	2名
5回目…	2名
6回目…	0名
7回目…	0名
8回目…	1名 (パーフェクト参加！)
回数不明…	2名

○その他の理由

- ・国見ヶ丘包括の阿部さんの紹介
- ・民生委員さんの紹介

2. 音楽はいかがでしたか？

- ・とても素晴らしいピアノでした。(6)
- ・いやされました。
- ・大変結構。
- ・ステキでした。楽しかった。
- ・ピアノが上手でとても選曲が良かったです。
- ・すばらしい音楽。(3)
- ・いい音色でした。トークもあたたかくて。
- ・親しみやすい良い曲。演奏も素敵でした。
- ・生演奏がステキ！よかったです。
- ・とても良かったです。優しい音色にいやされました。
- ・また、佐藤さんのピアノが聞きたいです。
- ・ピアノが上手でとても選曲が良かったです。心にしみて、とてもステキな時間でした。佐藤さん有難うございました。
- ・大変楽しかったです。

3. ものわすれの話はいかがでしたか？

- ・大変良いお話でした。(4)
- ・身近なお話で、ためになりました。
- ・参考になりました。(2)
- ・災害のお話と関連した認知症の話が聞けて良かったです。
- ・「ああ、そうか」と気付かせていただくことが多くありました。
- ・とても分かりやすく良かったです。(2)
- ・災害時には日頃の備えが大事ですね。
- ・楽しく聞くことができました。
- ・加藤先生の話は毎回楽しみです。
- ・大変良く、分かりやすいお話でした。次回もよろしくネ。
- ・とてもためになりました。テレビを見て、あの中にはいられないと思っていたので。
- ・いつも加藤先生の話聞いてがんばれます。分かりやすく理解できます。
- ・いつも楽しく、加藤先生の話は3回目です。いつもおもしろくて！！(8回目の参加の方)
- ・大変有意義でした。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・なごやかな雰囲気良かったです。
- ・穏やかな雰囲気良かったです。また来ます。
- ・この機会にまた利用したいと思います。
- ・とても良かったです。(2)
- ・満たされました。
- ・素晴らしい。
- ・又の開催を楽しみにしています。(3)
- ・またぜひ来たい。
- ・良かったです。とてもリラックスできました。
- ・楽しかったです。
- ・2時間あっという間に過ごすことができました。ありがとうございました。(2)
- ・すてきなピアノと加藤先生のお話し。良かったです。ありがとうございました。
- ・毎回ストレス解消して下さいまして、とても感謝しています。有難うございます。
- ・とてもすばらしく、良い集いと思います。

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。 差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は21名中8名でした。実際に相談を希望される方はいませんでした。

午後の音楽 café（4月19日開催）評価会議

日時：平成28年4月21日（木）14:00～15:45

参加者：渡辺さん、今野さん

鈴木、阿部、猪俣、北川（記録）

1. カフェ参加者全体数：77名（1～7までは報告：北川）
来客45名（内リベラ入居の方：2名）
見学者8名
 - ・けやき薬局：黒川とも子代表取締役、吉成台店薬剤師・栗原千鶴さん（6月講話）
 - ・国見地域包括支援センター：2名
 - ・茂庭地域包括支援センター：2名
 - ・河原町地域包括支援センター：2名地域スタッフの方9名（吉成学区社会福祉協議会：2名、ボラ・ネット杜の丘：7名）
職員15名（杜：8名、包括6名、丘：1名）

2. 飲み物：96杯
初回オーダー（77杯）
 - ・コーヒー（44杯）緑茶（10杯）ほうじ茶（22杯）麦茶（1杯）おかわりオーダー（19杯）
 - ・コーヒー（4杯）緑茶（2杯）ほうじ茶（13杯）麦茶（0杯）今回より冷たい麦茶を準備しましたが、温かいほうじ茶の方が好まれたようです。
今までよりもおかわりのオーダー少ないが、オーダー票への記入漏れと考えられる。初回と同様、ほぼ通常の杯数であった。

3. お菓子：65個販売（75個発注）
プレーンマフィン、チョコマフィン、クッキー、ティーケーキの4種
 - ・テーブルによってバラつきあり。開始早々になくなるテーブルもあった。その場で召し上がったというよりも、最初からお取り置きというような購入の仕方。
 - ・終了後に多数購入される方も何名かみられた。
 - ・工房しらかばのマフィンは少しパサパサしている。ビニール袋から指でちぎって食べるとポロポロしてしまって食べにくくされているお客さんもみられた。
 - ・前日搬入予定であったが、事業所側が日程を間違え届かなかったというハプニングが生じた。急きょ予定が変更となり当日午前中に搬入してもらった。火曜日開催の際には前日の月曜日搬入となるため予備日が限られるので今後は要注意。
（こちらからは書面で発注書を出していた）3月開催後の出来事
 - ・3月のカフェで販売した仙台自立の家へお菓子を召し上がったお客さんより電話が入り、「上品でとても美味しく、元気が出ました。演奏ができるので何か協力できることがあったら声を掛けて下さい」との内容だったとのこと。仙台自立の家からは「励みになりました。今後もお菓子を通じて地域の皆様と交流できることに大変感謝しております」とお礼をいただきました。

4. 駐車場誘導係・玄関案内
外担当（松本、藤本、松橋、木村）
 - ・今回も全体的にスムーズであり、極端な危険運転も見られず、順調であった。
 - ・初回参加の方が多くみられたため、道案内をすることが多かった。
 - ・季節がらもあるのか徒歩のお客さんが多かった。駐車台数は今までよりも少なく、敷地内駐車場のみで足りた。
 - ・散歩や通過のために歩く人の姿が比較的多かったため、車とのすれ違いに注意した。玄関対応（水澤、吉田）
 - ・4月のため実習生不在であった。
 - ・来場が重なる時間帯は生じたが、お客さんも慣れてきたため自ら番号カードを取りに来て

下さったりと協力的であった。

- ・天候は良かったが日傘を持参される方がいた。これからの季節は雨天でなくても傘立てを準備しておく必要がある。

5. アンケート結果 別紙参照

- ・アンケート回収率は低かったものの、圧倒的に初回参加が多かった。21名中12名を占めていた。その内ほとんどの方が「知人からの紹介」というつながりで参加されるケースが多いことが分かる。
- ・聞こえにくさなどの否定的な意見は何も聞かれなかった。
- ・マイクは今までと比較すると断然聞こえは良かった。音質がクリアーなのでスッと聞きやすかった。これ以上の「聞こえない」と言われる要素は周囲の雑音や聴力の課題もあるため、全てを解消することは難しいかもしれない。

6. 演奏について

- ・参加者からの「一般的な曲」と演奏者からの「一般的な曲」のとらえ方の違いもあったため、今回の佐藤真弓さんには過去の演奏曲名を一覧にしたリストを事前に渡していた。佐藤さんからも「私たちがいわゆる一般的と思っているものよりも更に一般的にした方がいいですね。」とのことで、今回の選曲となった。
- ・事前にはリハーサルの際にリベラ入居者の方にも聴いていただく機会があり、その方の反応などをご覧になって最終的な選曲をされたのも良かった。
- ・お客さんからの反応も良く、終了時にお客さんの方から佐藤さんに歩み寄られ、「とても良かった」「感動しました」などと言葉を交わされる場面も見られ、今までにない反応であった。アンケートにも「選曲が良かった」との感想も出ていた。
- ・5月以降の演奏者にも同様の一覧を渡していくことに。

7. 熊本地震への募金について

- ・当日、急きょ渡辺さんの発案にて募金を実施。最終的な募金額は16,300円でした。当日の加藤先生の講話内容が震災時について、佐藤さんのピアノのアンコール曲が「花は咲く」であった流れもあり、熊本地震への支援の気持ちが金額に表れた。
- ・渡辺さんを通じて「社会福祉法人東北福祉会せんだんの杜『午後の音楽 café』一同」にて、4月20付で日本赤十字社へ寄付をしていただいた。

8. 喫茶担当（ボラ・ネット社の丘：今野さん）

- ・湯沸しポット3リットルサイズ2台（居宅、ヘルプ）、新しい5リットルサイズ1台（フェリコ）を準備。セッティングとしては何の支障もなくスムーズであった。
- ・準備時点でボラ・ネットが3名しかおらず、テーブル担当が直接オーダー票を持って行ったり、コーヒーを運んだりしてきょうりよくできたので良かった。今後もお互いの人数に応じて臨機応変に調整していく。
- ・参加者の人数は大きく変わりが無いのに、全体的にはとても落ち着いていた印象であった。
- ・冷たい麦茶を保温ポット（さくらの物）に準備した。出たのは1杯であったが、今後も継続して準備しておくことに。
- ・今回よりスティックミルクへ変更。シュガーとマドラーと一緒にするため事前にテーブル担当とその旨を共有しておいた。
- ・キッチンに丸椅子のようなものがあると束の間の休憩に使用できそう。テーブル担当としても満員のテーブルに追加で入る際に角に座るには丸椅子が有効かもしれない。現在丸椅子2脚、折りたたみ用のコンパクト椅子1脚ある。全体的な必要性を要検討。

9. テーブル担当（包括：阿部）

- ・初回の方が多かった。いらした経緯は「町内会の回覧板を見て」、「知人に誘われて」、「せんだんホスピタルのチラシを見て」、「あるお客さんがカフェへ来る前に近所のスーパーへ寄った際に見知らぬ人から声を掛けられ『友だちになって』と言われ、その場で話をし、流れで『家に行きたい』と言われたが初対面の方を自宅へ連れて行くのも不安があったた

め、そのままカフェへ一緒に連れてきた。」「民生委員に誘われて」という内訳であった。スーパーで...という流れは稀なケースであるが、このような場面でもカフェを思い出して連れて来て下さるといふ経緯も面白い流れである。

- ・「人を誘いたい」カフェになっている。出入り自由、月に1度、1回2時間、ちょうどいい。「人との関わり・人とのつながり、それがいいよね。」という雰囲気が高い。同じ町内で何となく知っている顔ぶれ、いい距離感といい位置付けになっている。「ものわずれ」の要素からは違っているが、今の段階ではいい感じ。
- ・相談につながったケースは1名。相談コーナーで齋藤が担当した。
- ・加藤先生が講話の後にも残り、1番テーブルへ入ってくれたのが良かった。皆さん思い思いに加藤先生と話をしていた。「知人の家族に認知症の方がいて、当時避難所へ行くことができなかつたことを聞いた。このような時にはどうしたらいいのか?」「認知症かな?と思ったら、受診するタイミングはどのような時か?」などという内容の質問が多数、積極的に出されていた。
- ・当事者の方はお1人。包括職員が誘ったご夫婦。ご主人がアリセプトを服用されているが、今のところは妻の支援で何とか生活ができています。「だんだんとできないことが増えてるが、何とか大丈夫」と妻より。今回は徒歩で来て下さったとのことで、今後も継続して参加できるように声を掛けていきたい。
- ・講話の後に「展示・相談コーナー」についてのアナウンスを行った。その後、一気にお客が押し寄せてコーナーへ入って行ったが、テーブル担当はテーブルに残った方への対応でそのまま離れることができなかつたので、今回のようにフリーの職員が準備できない時には対応が難しい。
- ・また、今回は見学者も8名いたため、その見学者も音楽と講話を静かに聞いた後に展示コーナーへ来て職員を見つけて質問を矢継ぎ早にしてその後は参加せずに帰ってしまった。見学者への対応でわずかなフリーの職員が奪われて、お客さんの方の対応が滞るようでは本末転倒。

今後は「見学にきたい」という依頼を受けた時点で

見学は可能。

スタッフの状況に応じてだが、カフェの最中の質疑応答は難しいかも。

質問があれば最後まで残ってもらい、テーブル担当の振返りに参加してもらおう。

その場面を一緒に聞いてもらうことが一番の収穫になると思う。

終了後に質問を受ける。

途中で帰るのであれば、後日改めて電話などで質問をもらう形にする。

以上の点を伝えた上で見学を受けることとする。

- ・音楽に関しては各テーブルでも好印象。「曲の解説が細やかにあったのが良かった」「知っている曲ばかりで楽しかった」「トークが温かかった」などとの感想。

- ・プログラムの字が小さいとの意見があった。

現在12フォントで作成している。曲のところだけ12フォントの文字縮小を使用することもあるが、ほとんどは12フォントのまま。情報を減らしてフォントを上げるか、B4サイズの2つ折りにするか?(北川)

このままでいい。用紙が大きくなると鞆に入らなくなると不評に。大体の方には支障ないはず。このプログラムにせっせと書き込んで、持ち帰って取っておくのだと思うからこのサイズでいい。曲の所は工夫の余地があればいいけど、このままでも大丈夫だと思う。よっぽどこれでは見えないという人がいたら、拡大コピーをしてあげればいい。

(渡辺さん)

- ・今回、新規が増えたのは気候が良かったこともあるが、火曜日開催になったことで、今まで誘われていたが木曜日に用事があって来られなかつた人が参加できるようになった要素もある。逆に「第3木曜日を空けていたのに...」という意見も聞かれたが、新しい客層の参加を呼び込めたため良かった。せんだんの里カフェとも重なっていたが、客数が減るといふこともなかつた。

10. その他

7、8月のいずれかに予定していた近隣の内科医からは正式にお断りされた。そのため講師の再調整を行うことに。

- ・消費生活センターの方による悪徳商法などについてはどうか？講師を依頼できると思う。
(阿部)

この話題から地域における悪徳商法を撃退する様々な方法の話題となる。

- ・近くで未然も含めて3件の被害があった。民生委員が苦勞している。この地域は狙われやすく、住宅の形から見えにくい環境となっている。「一人暮らし」というのを周囲に知られたくないという気質がある。また、被害にあっても知られたくないから言わない人も多い。周囲も分からない。「丁目の さんのお宅で説明会しています。いかがですか？」などというリハウス詐欺も増えている。「私は騙されない」と信じ込んでいる人には何を言っても浸透しない。その割に一人で1週間も誰とも話をしていない人などは、ふいに訪ねてきた若いお兄さんを簡単に自宅に上げてしまう。上げたら最後、お金を取るまで居座られて帰らない。だから後を絶たない。どのようにすれば未然に防げるのか？
(渡辺さん)

- ・年寄りにはタンスに現金を貯めている。今は銀行に振り込ませなくても自宅へ行けばお金が手に入る手段に。電話に「この電話は録音されています」という機能がつけられている電話を使ってもだめ。抑止にならない。(今野さん)
- ・被害に遭っているかどうかは家に入らないと分かりにくい。包括だと入口から犬猿されやすく、民生委員は自宅の中に入ってはいけないという決まりがある(地域による)。
(渡辺さん)

- ・緊急通報システムを取り付けるとアルソックのシールが張られる。警備会社のシールなので防犯の機能も見込まれるが、一方で家の外観からとても警備会社と契約していないと分かる佇まいの家の場合、=緊急通報システム設置=一人で暮らしているという目印になってしまうケースもある。
次回のケア会議はまさしく悪徳商法についてのテーマのため、講師になる北署の警察官にも地域ぐるみの防犯好事例ケースを聞いてみたが、具体的なものはなかった。地域ぐるみの撲滅の手段にはどのようなものが考えられるか？撲滅隊として1歩家に入りたい。入れれば分かることも多いのでは。(阿部)

- ・包括のステッカーを作り、電話の横に貼ってもらう。何かあったらすぐに電話するようにできるといい。(渡辺さん)
- ・家にいる男性たちでパトロールしてもらう。
時間のある男性はかなりいるけど、実際にはなかなか動かないと思う。
- ・犬の散歩の際にパトロールという意識つける。以前の滝道のワンワン・パトロール的な発想。
- ・玄関に「包括」「消費者センター」などというステッカーやティッシュを置いておくと「ここはヤバいかも」と先方に思わせる効果にならないか？
- ・何かあったら、もしくは不審者を見かけたら町内会長へ連絡して出向いてもらう。町内会長が動けない時には民生委員や福祉員が一人ではなく複数で向かう。実際には家の中に入れなかったとしても、「今後ちょっと気に掛けて」と周囲に伝えることができる。訪問販売の際は断り方も難しい。逆に「営業妨害」と訴えられることもある。警察からは「もめたら110番通報して構わない」と言われている。
- ・最終的に本人が「騙された」という認識がないと難しい。破格な金額でも「それだけいい物なんだ」と信じ込んでしまっていたら被害にならない。高齢者だけでも限らない。若くても「これはそれだけの価値がある」と信じ込んでいれば被害意識はないこともある。
- ・国見ヶ丘の町内によっては班会というものを年1回している。それにより、あそこの家には誰が住んでいて、今年は就職して出て行ったなどという動向を把握する機会を持っている。「元気ですか？」などと自然な見守り隊をしている地域もある。もっと全体に機能できるといいのだが...(渡辺さん)

最終的には議論に時間を要する内容のため、機会を改めることとなった。

地域における共通の課題として、今後も検討を継続していくことに。

10月から3月までの開催日について

- ・その場で検討。第3週の火曜日本曜日の交互に決めた。11月の吉成の包括ケア会議の日程と被りそうなので、参加者と早急に調整する。また、本日、熊谷会長欠席であるため、現時点では(案)となり、後日確認を行った後に決定とする。

本日の資料とスケジュール表（案）を渡辺さんへ託し、熊谷会長と二科さんへ確認していただけることとなった。

次回の評価会議日時

・ 5月24日（火） 14：00～ せんだんの杜にて

【配布資料】

第8回 アンケート集計

次回5月のチラシ（カラー版）

平成28年 スケジュール表（案）



♪今後の開催予定♪

日程：平成28年 6月21日（火） ・ 7月21日（木）

8月30日（火） ・ 9月15日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの杜

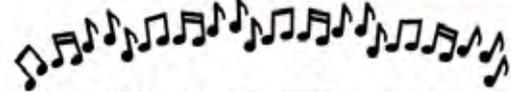
♪会場までの地図♪ ※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい！
お待ちしております。



つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！



午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～



本日のプログラム



第 9 回

平成28年5月19日(木) 13:30~15:30

♪ミニコンサート (第1部) ジャズピアノ&バイオリン
ピアノ 山本直子さん

バイオリン 黒瀬英一郎さん



♪ものわすれの話

認知症介護研究・研修仙台センター

主任研修研究員 矢吹知之さん



♪フリートーク

♪ミニコンサート (第2部) ジャズピアノ&バイオリン



せんだんの杜「午後の音楽 café」は
ものわすれが気になる人や家族が専門職とつながり
介護をしている人がものわすれについての理解を深め
これまで気にしたことなかった人がものわすれを知る
そのような場になることを目指しています

今回の開催は・・・

◎平成28年6月21日(火) 13:30~15:30

♪せんだんの杜にて(国見ヶ丘ア-141-9)

♪ミニコンサート
都築結子さん(ソプラノ)
佐藤真弓さん(ピアノ)

♪ものわすれの話
けやき薬局 吉成台店
栗原千鶴さん(薬剤師)

お待ちしております!

楽しい歌と
すてきなピアノ♪

認知症カフェという言葉を聞いたことはありますか?
今から約15年前にオランダから始まり、国内でも注目されている催しです。
認知症の本人・家族・地域の人・専門職が参加し、認知症の話の聞いたり、
いろいろな人と交流したり、心配なことを相談できたりするための場が
認知症カフェです。せんだんの杜「午後の音楽 café」もそのひとつです。

【共催】

吉成学区社会福祉協議会 ボラネット社の丘
せんだんの杜 国見ヶ丘地域包括支援センター

【ご相談のある方は・・・】 お気軽にご連絡ください!

国見ヶ丘地域包括支援センター (仙台市青葉区中山1-18-3)
TEL 303-3805



演奏曲の紹介

- ♪ ムーンリバー (映画「ディファニーで朝食を」主題歌)
 - ♪ 上を向いて歩こう (坂本九の楽曲)
 - ♪ エンターティナー (映画「スティング」テーマ曲)
 - ♪ カノン (ヨハン・パッヘルベル)
 - ♪ 黒いオルフェ (映画「黒いオルフェ」主題歌)
 - ♪ 虹の彼方に (映画「オズの魔法使い」劇中歌)
 - ♪ エトピリカ (葉加瀬太郎作曲「情熱大陸」エンディング曲)
 - ♪ ユーレイズミーアップ (シークレット・ガーデンの楽曲)
- など



Violin 黒瀬英一郎さんプロフィール

岩手県生まれ。
バイオリンを松見和子、松見雅子、河野芳春、渡邊昌子の各氏に
師事。ヤマハ大人の音楽レッスン:バイオリンコースを担当する
傍ら、ポピュラー音楽におけるバイオリンのあり方を問いつつ、
ライブ、レコーディング活動を通じて様々な
ミュージシャンとの共演により研鑽を積む。



Piano 山本直子さんプロフィール

クラシックピアノをロンドンにてリッキー・ホーレンスタイン氏
に師事。日本に帰国後、ヤマハ音楽教室講師となり、子供から
大人まで、クラシックやポップス、ジャズなどをレッスン
すると同時に、ライブハウスやイベントスペースなどで演奏活動
を行う。昨年7月にオリジナルのファーストアルバム
「コントラスト」をリリース。



♪ お飲み物メニュー (無料)
☕ コーヒー・緑茶・ほうじ茶・冷たい麦茶

🍪 お菓子 (1袋100円)
「喫茶ルーム ぼれた」のクッキー



今後の開催予定

- ♪ 6月21日(火) うた&ピアノ
- ♪ 7月21日(木) 大正琴
- ♪ 8月30日(火) ピアノ
- ♪ 9月15日(木) フルート

◎毎回、音楽 & ものわすれの話 & フリートークが
あります。どうぞお楽しみに!



ご近所にもものわすれが気になっている方や
介護をされて悩んでいる方がいましたら、
「一緒に『午後の音楽 café』へ行ってみない!」と
このカフェへお誘い下さい。
専門のスタッフが相談のります。
皆様のお越しをお待ちしております!

つながろう
深めよう
ものわすれを知ろう!

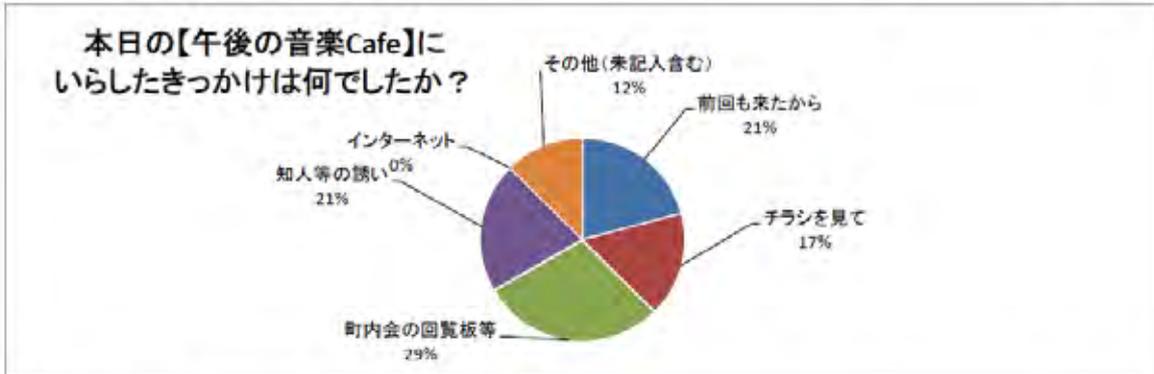


午後の音楽 café (5月19日開催) アンケート集計

◆参加者:51名 ◆回収:24枚 ◆回収率:47.1%

1. 本日の【午後の音楽Cafe】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回も来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
5	4	7	5	0	3
11%	9%	16%	11%	0%	7%



○参加回数の内訳

1回目…	6名 (「知人の誘い」6名、「チラシを見て(ふらす、吉成台内科胃腸科)」2名、「回覧板を見て」2名、「知人の誘い」2名)
2回目…	4名
3回目…	1名
4回目…	1名
5回目…	2名
6回目…	0名
7回目…	3名
8回目…	0名
9回目…	1名 (パーフェクト参加！)
回数不明…	6名

○その他の理由

- 知人との会話のなかから知るきっかけがあり、初めて参加した
- 民生委員さんの紹介

2. 音楽はいかがでしたか？

- バイオリンとピアノの音がよくかみ合って、自然でとても親しみをもって聴けた。
- コンサートなど聴く機会がないので、友達と行って本当に良かったです。(初めての方)
- やっぱり楽しいですね。音楽はいいですね。
- とても良かった。(3人)
- すばらしかったです。(4人)
- とてもすばらしい。演奏者の近くで聴けるなんて素晴らしい。
- 最高のぜいたくをさせていただきました。
- とても良かった。バイオリンが初めて登場してとても楽しかった。(5回目の方)
- 普段、イライラしたり、怒ったりが多く、感動することがないので…ありがとうございます。よかったです。(7回目の方)
- バイオリンの演奏が心にしみました！ピアノとのデュエットステキですね。
- 演奏はどの曲も覚えのある曲ばかりで、充分楽しめました。ありがとうございます。
- とても良かった。選曲が良かった。バイオリンがすばらしい！(8回目の方)
- 知っている曲が多く、楽しく過ごせました。
- 歌うことも好き、楽器も好き、大変楽しかった。
- ピアノ、バイオリンの共演がめったに聞けないので本当に良かった。
- ピアノとバイオリンの演奏でさわやかな気持ちにさせていただきました。
- 大変すばらしく、楽しかったです。
- Jazzのアレンジが素敵でした。ピアノのリズミカルな雰囲気気分が軽くなりました。Jazzが大好きです。
- すてきな曲でした。

3. ものわすれの話はいかがでしたか？

- ・具体的な事例とても良かった。自分にかえして色々考えることができた。
- ・とても良かったです。(5人)
- ・これから我々も進んでいく道のお話で、とてもためになりました。
- ・大変ためになりました。又、お聞きしたいです。(2人)
- ・すばらしい講話でした。
- ・分かりやすく良かったです！(4人)
- ・とても参考になりました。私はもう忘れがひどいので…。
- ・おもしろく聞きました。
- ・矢吹先生のお話とても参考になります。デュアルタスクをして、予防したいと思っています。(7回目の方)
- ・他人の認知症の話は理解も同情も持てるのに、毎日のお世話は自分との闘いです。スタッフの方には感謝しているのに、なかなか成長できません。(7回目の方)
- ・身につまされて大変良かったです。また、お願いします。
- ・人ごとではありませんが、「私も早めに！」を頭に入れて過ごそうと…。
- ・自分のためにも大変参考になりました。
- ・自分も考えさせられました。
- ・身近な話でよかった。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・聴衆が多くておどろいた。(初めての方)
- ・初めて参加しましたが、又聞きにきたいのですが、火曜日は予定が入っているので残念です。
- ・また、参加させていただきたいと思います。
- ・とても良かったと思います。(3人)
- ・楽しいひと時をありがとうございます。
- ・こんな会があったなんて、知人にも知らせたい。来月は主人と同伴で。(2回目の方)
- ・コーヒーごちそうさまでした。
- ・今日、皆、多くの人と会えて、とても楽しかった。(4回目の方)
- ・いつも楽しくすごさせていただいております。
- ・いつもステキな演奏に、いい時間を過ごせます。有り難うございます。
- ・今回はいいカフェでした。(8回目の方)
- ・ありがとうございました。
- ・毎回楽しみにしています。
- ・久しぶりにおしゃべりができて、すばらしい音楽、ありがとうございました。
- ・ためになりました。知人に会えてうれしかった。
- ・ためになりました。

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。
差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は24名中5名でした。実際に相談を希望される方はいませんでした。

午後の音楽 café (5月19日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年5月23日 (月) 15:00 ~ 16:00

参加者 : 渡辺さん、今野さん、二科さん
水澤、阿部、佐々木、北川 (記録)

- 1 . カフェ参加者全体数 : 79名 (1 ~ 7までは報告 : 北川)
来客52名 (内リベラ入居の方 : 1名)
見学者1名 (西勝山「木かげ」 準備から参加、テーブル担当、片付け、振返りまで参加)
地域スタッフの方11名 (吉成学区社会福祉協議会 : 4名、ボラ・ネット杜の丘 : 7名)
職員13名 (杜 : 7名、包括5名、丘 : 1名)
実習生2名 (東北文化学園専門学校)
- 2 . 飲み物 : 112杯
初回オーダー (65杯)
・コーヒー (38杯) 緑茶 (8杯) ほうじ茶 (8杯) 麦茶 (11杯)
おかわりオーダー (47杯)
・コーヒー (33杯) 緑茶 (1杯) ほうじ茶 (9杯) 麦茶 (8杯)
冷たい麦茶が19杯でした。スタッフ用なども含めて次回より多めに作ります。
- 3 . お菓子 : 57個販売 (75個発注)
プレーン、ココナッツ、抹茶、アメリカンクッキーの4種
・販売個数よりも200円多く入っていた。お金を入れる際に、可能な範囲で目配りできるようにテーブル担当へ声を掛けます。
お菓子とは別に、来客が多くある状況から、火曜日に販売しているヤクルトがパン屋と並んで入場時に販売していた。購入するお客さんもみられた。
○カフェ終了後に「このクッキー買って帰りたいけど悪いわよね...」とテーブル担当へ言われた方がいた。買いたいけど躊躇されている方がいるようなので、次回の終了時に「残っているお菓子はまとめてお買い上げOKです」とアナウンス、または菓子皿にその旨を記載しておくか。何かしらの対応策をすることに。
- 4 . 駐車場誘導係・玄関案内
外担当 (松本、藤本、松橋、木村)
・今回も全体的にスムーズであり、極端な危険運転も見られず、順調であった。
・初回の方が徒歩での参加が多くみられたため、道案内をすることが多かった。
・車の数は少なめ。駐車場は敷地内でほぼおさまっていた。
・お客さんが対応に慣れてきているため、外の誘導は3名でよいかもしれない。
玄関対応 (吉田、実習生2名)
・来客に波はあるが受け入れに支障はなかった。
・来場が重なる時間帯は生じたが、お客さんも慣れてきたため自ら番号カードを取りに来て下さったりと協力的であった。
・日傘用の傘立てを準備していたところ、5 ~ 6名の方が使用されていた。
- 5 . アンケート結果 別紙参照
・アンケート回収率は7割。その内を占める初回参加が多かった。回数の未記入が多かったが、そろそろ何回目か...ということ覚えておくことは大変かもしれない。それでも回数はデータ上貴重な項目のため、継続しておきたい。
初回の方が何経由で参加したか、初回やりピーター率など
・聞こえにくさや演奏内容など、いずれも否定的な意見は何も聞かれなかった。カラオケ機械よりは聞きやすさがある。聞きにくさが生じるのであれば、講師の話し方などになってくるので、講師に依じて対処していくこととする。
・回数を重ねていることもあるため、下方の相談のくだりの記載をコンパクトにして、スペースを広くするなどする。

6. 演奏について

- ・山本さん、黒瀧さんには事前に歴代曲をメールしておいたり、参加者の傾向や曲の好みなどを伝えていた。馴染みの曲が多かったのはそのためか。
- ・黒瀧さんは近隣在住。認知症カフェへの関心は高く、色々なことを積極的に質問して理解を深めて下さった。
- ・山本さんも今後は認知症サポーターなどを取得したい意向もあるとのこと。来週改めて認知症の理解を深めたいので...と来荘されることに。また、地元でも認知症カフェのようなものを開催したいと考えているようで、地域の行政の方や喫茶店などへそのような話を提案しているとのこと。「午後の音楽 café」が他のエリアへ派生する流れが出てきました！
- ・7月の演奏者：大正琴「ほっとハーモニー」の佐藤さんと千葉さんが見学に来て下さった。テーブルと一緒に参加して下さり、イメージを膨らませておられた。6月も佐藤さんのみいらっしゃるとのこと。第1部の演奏のみで帰宅予定であったが、講話まで参加されていた。「楽しかったものだからつい...」とのこと。
- ・8月のピアノ演奏は東海林みずきさん。友人と一緒に連弾の予定ですが、友人が「日程が先過ぎて確定できない」とのこと、現時点では東海林さんの名前になっている。日程が近づいた頃に再確認する。

7. 熊本地震への募金について

- ・4月の「午後の音楽 café」参加者一同として、募金を集めさせていただいた。後日、日赤より受領書が届き、添付している。ホームページにもお礼とともにのせている。
- ・5月のカフェの際に報告すべきであったが、アナウンスをしなかった。(翌日になってから「報告すべきだった！」と気が付いた次第です。申し訳ありません。)
- ・次回にわざわざアナウンスではなく、入り口などにお礼として掲示しておくこととする。

8. 喫茶担当(ボラ・ネット杜の丘：今野さん)

- ・スムーズで良かった。スタッフの動きも良かった。
- ・コーヒーの味が美味しいと好評のようである。サトウ商会のミカドコーヒーという銘柄。味がしっかりしているのに安価な品物。
- ・これからの季節、冷たい飲み物を準備するかを協議したが、冷房がきいたところでアイスは身体に良くないという意味と、準備にも提供にも手間暇が掛かることも含めて「なし」となった。

9. テーブル担当(包括：阿部)

5月19日「午後の音楽 café」テーブル担当振り返り

1. 各担当よりテーブルの状況について

【8番テーブル】

- ・6人のテーブル、後から2人追加があった。計8人。近隣の方が多く6人初参加。
- ・近隣の5人は毎朝6:30に敷地内のグラウンド脇でラジオ体操をしてからウォーキング活動をしている方々。予防を率先してやっているとのこと。
矢吹先生の話に関心持って聞いていた。「勉強になりました」と。

【7番テーブル】

- ・6人のテーブル。ボラ・ネット杜の丘の常連さん4人、近隣から2回目の参加2人。
- ・認知症については「別に何も無い」と。「土曜の音楽カフェ」は知っている。市民センターのカフェは知らない。
- ・相談コーナーについては「関係ないからいいです」とのこと。
- ・その他は「仙台のスポーツはどうして弱いのか」などとの雑談となっていた。

【3番テーブル】

- ・4人のテーブル。「来るはずの友人がこない」人がいた。近隣の方3人、体操つながりの方1人、1人は初めての方。

- ・ 「貝ヶ森のカフェはお菓子無料だった」との話。講話についてメモと取っていたり、「本も読んでみたい」とメモしていた。

【せんだんの丘】

- ・ 7人のテーブル。ボラ・ネット社の丘の方2人が友だちを4人連れて来た。プラス1人。
- ・ このうち6人は貝ヶ森の「まちの音楽カフェ」へ行っている。「全然違う」「言葉でうまく言えないけど」
- ・ 矢吹先生の講話「身近で分かりやすかった」
- ・ バイオリン「一番良かった」との感想。

【1番テーブル】

- ・ 初めての人がいなかった。声を掛けて展示コーナーへ行って人が2～3人いた。
- ・ 後から1人初めての参加者追加。ウォーキングのグループの会へ参加。
- ・ ケアマネジャーから声を掛けられ2回目の参加者もいた。

【齋藤】

- ・ 大正琴の講師の方2人。障がいをお持ちの娘さんとそのお母さん2人、近隣から初めての参加の方1人（今日の午前中にぷらすでチラシを見て、「今日だ！」と急いでご飯を食べてタクシーで来た）
- ・ 「障がい者への支援って、インフォーマルな社会資源が少ないよね」と。

【小田切】

- ・ 3人の介護者、初めての2人（回覧板を見て来た）
- ・ 「自分も認知症になるのでは？と心配で来てみた」
- ・ 介護者の人は矢吹先生の話を涙して聞いていたが、一方で「24時間だとやさしくなれない…」とも。
- ・ 展示室では「当てはまるなぁ」とパンフ取っていく人が多かった。
- ・ 「母の介護をしていた。亡くなって5年。生活に穴が開いたようで、関心があってきました」と。

【木かげ】

- ・ 近隣の方3人（常連2名、初めて1名）吉成台内科胃腸科クリニックでチラシをもらったという1人と少し離れたエリアからの1人（それぞれ別のルートから初参加）
- ・ それぞれの地域で支えること大事。楽しみや勉強のために参加。情報コーナーから「土曜の音楽カフェ」のチラシを持って行く。

【実習生（東北文化学園専門学校）】

- ・ 最後に涙を流している人がいた。驚いた。カフェや参加している人同士が『支え合っている』と感じた。

【木村】

- ・ 5人のテーブル。近隣の方、夫が亡くなり一人暮らしの70歳代の方（テーブルでの相談となる）
右肩脱臼後は家事が辛く、疲れやすい、掃除が大変になっているとのことだが、認定を受けるほどではないとも。シルバーライフを渡して高齢者生活援助サービスを紹介している。「こーぷ」助け合いも紹介。「今すぐ必要ではないけど心強い」とのこと、包括のチラシも渡し「いつでも電話下さい」と伝えた。

【佐藤】

- ・ 3人（初めて2人、2回目1人）実習生2人、リベラ入居者1人。初めての方はボラ・ネット社の丘と卓球グループのつながり。
- ・ 初参加の近隣の介護経験者「以前、近所の認知症の方が裸足で家へ立ち寄ってきた人がいた。家族へ連絡して迎えに来るまで一緒に過ごした。」という経験談。
- ・ もう1人の初参加の方「夫が亡くなってしまった後、折り紙ボランティアを止めていた。

今日、思い切ってここへ来てみて良かった。今まで出れなかったから…」と涙されていた。

- ・ 2回目の方「姉夫婦がパーキンソン病のため介護している。」体験談。
3人とも相談・展示コーナーへ案内し、シルバーライフ持ち帰った。

【佐々木】 木村と同テーブル

- ・ 5人のテーブル。常連の人たちはサークルの話をしていた。
・ 演奏は「一番良かった」との感想。

2. その他

- ・ 参加者の声「認知症かと思ったら、早めに受診すること、いいドクターへかかることが大事」と学んだ。
- ・ 奥の5～8テーブル間が狭かった。 次回は間隔空ける。
- ・ 予備用の椅子がピンクの物は扱いにくい。折り畳み用がいい。 次回からパイプ椅子を予備用に。
- ・ アンケート用紙の字が小さい。 相談の必要性の言葉を減らし、空間を広くする。

10. その他

10月から3月までの開催日について

- ・ 別添のとおり、スケジュールは仮となっている。本日確定できるか。
包括で5月26日に圏域会議が予定されている。参加者へ協議の結果、圏域会議が10日に決まれば、カフェを17日開催が可能となる。26日まで決定は待ってほしい。
決まり次第、連絡をもらうことに。

○7月と8月の講話について

- ・ どのような講話内容がいいか？案としては「オレオレ詐欺」「悪徳商法」「元気塾による運動（認知症の予防として）」などがあがっている。
- ・ 先日、ボラ・ネットでもサロンで「オレオレ詐欺」を取り上げた会を開催したが、通常よりも低い参加率であった。翌日、たまたまスーパーで参加しなかった会員に会ったので、どうしたのかを聞いてみたところ、「あの話は他の所で聞いているから…」という理由で参加しなかった。何度聞いても騙されることもあるのに、意識的に拒否してしまう内容のようだ。（今野さん）
- ・ 地域ではオレオレ詐欺以外にもリフォーム詐欺、排水溝、シロアリ駆除などの被害が続いている。交通事故や不審者、防犯などの総合的な内容で南吉成交番の所長さんに話をしてもらった方がいいのでは？オレオレだけでは関心ないのであれば、地域にまつわる身近な話題とセットにするのも方法。（渡辺さん）
- ・ まだまだ認知症や詐欺などのキーワードは表記すると抵抗ある。認知症は他人事、被害に遭ったことは自分の恥、そもそも引っかかっていることにも気が付いていないかも…。（今野さん）
- ・ 認知症なんかは不安もあるし、話を聞くと同情的になってしまうから、だったら最初から聞かない方がいいや…となるのかも。（渡辺さん）
- ・ ある事例。塩釜から来た2人組の男に、玄関先でマグロを買わないかと持ち掛けられ、小さいサイズと思いきや、バーンと大きくカットされて1万円と言われた。びっくりして「千円分でもいいよ」と言ったのに、「そんなサイズでは販売してない」と強めに言われ、男2人だったもので怖くて、結局は買ってしまったということもあるらしい。（二科さん）
- ・ 別の事例では、かわいい女性の薬売りに買い置き用薬を買うことになっていたという事例もあり。この前は男の果物屋が来てメロンをどうかと言われた。うちにも丁度あるからいいと断ったら突然「奥さん嘘でしょ！」と強く言われ、それを見せると言わんばかりに押し寄られて怖い思いをしたという事例もあった。（渡辺さん）
- ・ ちょうど今日、もうもう亭にも果物屋が来て「買わないか」と言われた。中山も含めて回っているらしい。（阿部）
- ・ ここだけでもこんなにある。身近な人の身近な話題が出れば、「今まで恥ずかしくて言えなかったけど実は…」という流れになりやすいかもしれない。交番の方に来てもらうのであれば、地域の身近な話題提供をしてもらい、各テーブルでテーブル担当が呼び水的に「私

- だってこんなことあったよ」と話題提供できるといいのでは。(渡辺さん)
- ・今までの流れ的に認知症の予防に適度な有酸素運動がいいという話題が何度も出ているので、元気塾による運動にまつわる話はいいと思う。せっかくなので参加型、体験型の方がいい。でも難しくはだめ。単純で疲れない楽しいものがいい。(渡辺さん)
 - ・「おだづもっこ」などもいい。おもしろい漫談。腹話術の「ふうしの会」もある。礼子さんが紹介できるよ。(二科さん)
- 多忙のため7、8月では難しそう。後半ならいいかもね。(渡辺さん)
- 最終的には、7月に南吉成交番の所長へ阿部より相談(5/26圏域会議で会う予定)、8月は元気塾による運動にまつわる話を北川が相談することとなった。

テーブル担当への協力者について(保留)

- ・今後は事業者の見学は準備 テーブル担当 振り返りまで参加してもらい、カフェのノウハウを情報提供するかわりにテーブル担当としての一員となってもらえるなどの方法。
 - ・地域の傾聴グループなどの協力をもらうか。
- この内容については参加者の時間の兼ね合いより次回へ繰り越すこととなった。

次回の評価会議日時

- ・6月23日(木) 14:00～ せんだんの杜にて

【配布資料】

- 第9回 アンケート集計
- 平成28年熊本地震災害義援金受領書(写し)
- 次回6月のチラシ(カラー版)
- 平成28年 スケジュール表(案)
- 第8回ホームページ

午後のお茶会

午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～

ものわすれの話聞きながら、みんなで集い、音楽と喫茶を楽しむ会のお知らせです。「最近ものわすれが増えたなあ…」「年のせいかしら…」そんな疑問に答えるお話を聞いてみませんか？相談スタッフもおりますので、お気軽にお声かけ下さい。

「ものわすれはまだいいかな」というあなたも、素敵な音楽を聴き、コーヒーやお茶を楽しみながら語り合い、リラックスできるひとときに、足を運んでみませんか？

日 時：平成28年6月21日（火） 13：30～15：30

場 所：せんだんの杜（国見ヶ丘7-141-9 仙台青陵中等教育学校向かい）

参加費：無料（コーヒー・お茶つき）※お菓子の販売もあります。

内 容：コーヒーやお菓子などを楽しみながら…

・ミニコンサート（第1部）うた&ピアノ /

ソプラノ / 歌手 都築紘子 さん

ピアノ / 演奏 佐藤真弓 さん

・ものわすれの話

けやき薬局吉成台店

薬剤師 栗原千鶴 さん

・フリートーク

・ミニコンサート（第2部）うた&ピアノ /



【共催】

吉成学区社会福祉協議会

ポラネット杜の丘

せんだんの杜

国見ヶ丘地域包括支援センター

【お問合せ先】

東北福祉会 せんだんの杜

仙台市青葉区国見ヶ丘7-141-9

TEL 277-1122(代)

♪今後の開催予定♪

日程：平成28年7月21日（木）

8月30日（火）

9月15日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの杜



♪会場までの地図♪ ※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい！
お待ちしております。



つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！

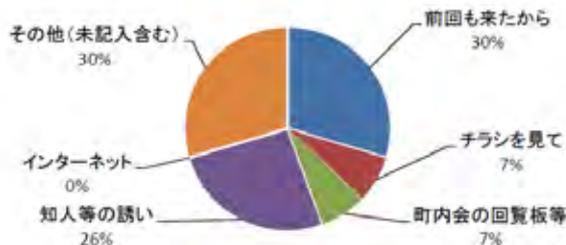
午後の音楽 café (6月21日開催) アンケート集計

◆参加者:62名 ◆回収:27枚 ◆回収率:43.5%

1. 本日の【午後の音楽Café】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回も来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
8	2	2	7	0	8
30%	7%	7%	26%	0%	30%

本日の【午後の音楽Café】に いらしたきっかけは何でしたか？



○参加回数の内訳

1回目… 11名 (「知人の誘い」4名、「チラシを見て(国見ヶ丘包括)」1名、「回覧板を見て」1名、「ケアマネから紹介」1名、「国見ヶ丘包括から紹介」3名「チラシを見て(どこのかは未記入)」1名)
 2回目… 4名
 3回目… 3名
 4回目… 1名
 5～9回目… 0名
 10回目… 1名 (パーフェクト参加！)
 回数不明… 7名

○その他の理由

・国見ヶ丘地域包括支援センターからの紹介
 ・民生委員さんの紹介
 ・ケアマネジャーさんからの紹介

2. 音楽はいかがでしたか？

・とても感動した。感動のものでした。(2名)
 ・最高に良かったです。(5名)
 ・大変すばらしかった。次回も是非参加したいです。(2名)
 ・とても素晴らしかったです。(2名)
 ・演奏を間近に聞いて大変良かったです。いつも楽しみにしています。
 ・めったに聞くことのない生の音楽で、心がゆったりした感じです。(初参加の方)
 ・200%楽しみました。
 ・生の音楽を満喫いたしました。
 ・久しぶりに「生の演奏」を聴いて、なぜかホッとするひとときを過ごすことができました。(初参加の方)
 ・身近な場所ですばらしい音楽はとても良かった。
 ・とても素晴らしかったです。いつも音楽とお話を楽しみにしています。
 ・ソプラノなど、なかなか聞けないので大変心が洗われました。
 ・身近で素晴らしい音楽を聴けて幸福です。ありがとうございます。
 ・生演奏や本日のようなソプラノとピアノ、とても感動しました。
 ・すばらしかったです。生歌よかったです！
 ・楽しく明るい気持ちになりました。
 ・知ってる曲で楽しかったです。
 ・歌いながら会場を回ってくれたのが良かったです。ドキドキしました。正面で歌っている時も、左右に向きを変えて歌ってくれたので、会場全体によく聞こえました。配慮が嬉しかったです。
 ・あんなふうに気持ちよく歌えたら、どんなにステキだろうと思いました。また聴きたいです。
 ・ピアノソロ曲「亜麻色の髪の乙女」、あまりに美しすぎる音色に鳥肌がたちました。
 ・分かりやすい解説の佐藤さん。サービス満点の都築さん。歌声にうっとり、楽しい楽しいひと時でした。

3. ものわすれの話はいかがでしたか？

- ・もの忘れがそろそろ始まる年齢なので、聞けてとてもよかったです。
- ・良かった。
- ・参考になりました。(4名)
- ・ためになりました。(3名)
- ・聞いてすぐに忘れてしまいました。ゴメンナサイ。(初参加の方)
- ・改めて、人はものを忘れるという事を思わされました。
- ・人ごとではないので、もっと時間を多くして聞きたかったです。
- ・最近、認知症の勉強を始めたので、ちょこっと勉強になりました。(初参加の方)
- ・詩にし～んとしました。
- ・認知症について情報があふれています。今日の話は、ごく身近で分かりました。(2回目の参加の方)
- ・知っている事柄でしたが、改めて認識しました。
- ・身近な話、心なごむ言葉が出て来て良かった。
- ・大変勉強になりました。
- ・早期発見と予防が大事ですね。
- ・人生は楽しんで！！良かったです。
- ・身にしみる話がたくさんありました。
- ・一番気になっている事なので、うなずいてしまいました。
- ・1日1日忘れる事が多くなりつつあります。どうしよう～。
- ・薬剤師の方のお話も分かりやすく、思い当たるところもありました。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・2時間、大変楽しく過ごしました。ありがとうございました。
- ・また来ます！
- ・中山北部老人会より参加しましたが、近くにこのような音楽会があるといいと思います。
- ・又、お聞かせ下さい。
- ・「夏は来ぬ」を知人が知らないことにびっくりしました。
- ・とても良かったです。ありがとうございました。(4名)
- ・スタッフの方に興味いたしました。(初参加の方)
- ・お茶の接待、その他、いろいろお心遣い、嬉しかったです。(初参加の方)
- ・初めての参加でしたが、楽しく参加することができました。可能な限り、参加したいと思います。今後ともよろしく！
- ・きれいな歌声、ピアノ、良かったです。
- ・これからも、地域発展のイベントよろしく。(2回目の参加の方)
- ・楽しく、暖かい雰囲気のひとつをありがとうございました。(2回目の参加の方)
- ・会場も広く、のびのびとして、聞き入れられました。又の機会を楽しみにしています。(2回目の参加の方)
- ・とても良い会でした。ありがとうございました。
- ・毎回勉強になり、一つでもじっせんできれればと。
- ・全部良かったです。いつまでも続けて下さいませ。

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。 差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は27名中10名でした。実際に相談を希望される方はいませんでした。

午後の音楽 café (6月21日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年6月23日 (木) 14:00 ~ 15:00

参加者 : 熊谷会長、渡辺さん、今野さん、二科さん
阿部、猪俣、北川 (記録)

- 1 . カフェ参加者全体数 : 102名 (1 ~ 7までは報告 : 北川)
来客65名 下記の方はテーブルに入っていたので参加者ヘカウント
・リベラ入居の方 (3名) 中山の老人クラブ (7名)
中山地域自主グループ (6名)
見学者8名
・木かげ (3名) 葉山ケアプランセンター (1名) 桜ヶ丘包括 (1名)
中山地区主任児童民生委員 (1名) 川平地区社会福祉協議会 (2名)
地域スタッフの方10名 (吉成学区社会福祉協議会 : 4名、ボラ・ネット杜の丘 : 6名)
職員15名 (杜 : 7名、包括6名、丘 : 2名)
実習生4名 (東北福祉大学3名、仙台医療福祉専門学校1名)
- 2 . 飲み物 : 145杯
初回オーダー (82杯)
・コーヒー (53杯) 緑茶 (2杯) ほうじ茶 (10杯) 麦茶 (17杯)
おかわりオーダー (63杯)
・コーヒー (33杯) 緑茶 (14杯) ほうじ茶 (7杯) 麦茶 (9杯)
- 3 . お菓子 : 75個販売 (75個発注)
あじさいクッキー、カップケーキ (マーブル、アーモンド、くるみ&レーズン、ごま、オレンジ) 5種類。
・販売個数よりも200円多く入っていた。これは「こんなすてきな会に参加させてもらって、参加費無料では申し訳なくて。少しの気持ち」とお客さんのお気持ちによるものでした。テーブル担当も何度かお断りをしたものの、「是非とも」という強いお気持ちにより受けたとのこと。
来客から「今日はパンの販売ないの？」と聞かれた。販売は木曜日であることをお伝えしている。ヤクルトは会の途中からセッティング始め、終了時に帰宅のお客さんが購入していた。カフェ以外の楽しみになっている様子。
○今回より菓子皿に「カフェ終了後にまとめてお買い求め可能です」という案内を添付したが、積極的にまとめて購入はみられなかった。今後も継続してみる。
- 4 . 駐車場誘導係・玄関案内
外担当 (松本、藤本、松橋)
・今回より外の誘導係を3名に変更。人数的には支障みられなかった。
・参加者が多かったが、車の台数が極端に多くなった印象はなく、敷地内駐車場が埋まり、数台 (何度も通っているため、敷地外にも駐車場があることを知っている人) が桜並木下の駐車場に停めていた程度。
・3名の方の駐車に危険みられた。駐車の際に、ラインに沿って止められないケース、バックの際にスピードが速くて車止めを乗り越えそうになるケース。皆さん年齢が高い方。

玄関対応 (高橋、実習生2名)
・来客に波はあるが受け入れに支障はなかった。
・来場が重なる時間帯はスタッフサイドに多少混乱みられ、靴の番号カードが数枚紛失してしまった。(お客さんがそのまま持ち帰ってしまったと思われる。)
・日傘用の傘立てを準備していたところ、かなりの方が利用されていた。

5. アンケート結果 別紙参照

- ・アンケート回収率は4割。
- ・今回よりアンケート用紙を見やすく簡素に改良している。
- ・初参加が11名。それらは知人の紹介4名、包括からの紹介3名、ケアマネジャーからの紹介1名、回覧板1名、ちらし2名、という入口の参加であった。
- ・初めてのソプラノの感想が多く、満足度も高い。
- ・薬剤師の講話であったが、薬の話題が少なかったことに対する意見は聞かれず、もの忘れの話として「身近で分かりやすかった」「詩が良かった」などという感想が多かった。
- ・会場の雰囲気やスタッフの対応についてもいい感想が書かれていた。
- ・アンケートの段階で、講話の内容を振返って思い出せないという方がおり、やや心配が残る初回参加の方がいた。
すでに包括で把握している方であった。鬱傾向、せんだんホスピタル通院中。

6. 講話について

- ・7月は南吉成交番：櫻井所長
- ・8月は元気塾：フィットネス指導員 柏葉氏

7. 熊本地震への募金について

- ・4月に行った熊本地震への義援金の金額とお礼について、入り口に掲示した。
特段、質問など何もなかった。

8. 喫茶担当（ボラ・ネット杜の丘：今野さん）

- ・順調であった。暑さのため麦茶がよく出た。次回も同量で準備しておいてほしい。
- ・暑かったのに、意外とコーヒーもよく出た。注文が重なりすぎてカップが不足した。スタッフ用のプラスチックカップを使用したのがよかったのか？
多数あるため陶器が出きった際には使用してほしい。次回からセッティングしておくことに。
- ・コーヒー豆もなくなりかけた。いつもサトー商会で『ミカサコーヒー』を2袋購入している。挽き立てのいい香りが特徴。1ヶ月おくと味が落ちるので3袋は購入しておかず、なくなり次第他の飲み物をすすめることで対応する。

9. テーブル担当（包括：阿部）

- ・予備椅子の配置の工夫をしていたが、それでもこの人数が集まると、いよいよ予備椅子だけでは不足する。丸椅子があると便利ではないか？
丸椅子は扱いは良いが不安定ではないか？危なくないか？
スタッフしか座らないようにする。スタッフでも不安がある人は通常の椅子を使用してもらう。後からの追加に丸椅子を使用してスタッフが移り、スタッフが使用していた安定感のある椅子をお客さんに使用してもらう方法。
準備を検討する。

10. その他

10月から3月までの開催日について

- ・日程が決定したため、今回のカフェプログラムに掲載した。
- ・7月のチラシにも掲載している。

○テーブル担当の協力者について（先月からの繰り越し議題）

- ・地域の傾聴グループは解散したらしい。（礼子さん談） 要確認
- ・地区社協の福祉員へ会長より声をかけてもらい、もう少し参加を増やしたい。町内会長で参加してくれる方が他にもいるかも。（礼子さん）
- ・テーブル担当は全体を気にしながら、参加者同士をつなぐ懸け橋となることが役割なので、新しい人がいるテーブルやマンツーマンで話が必要な人を優先にして関わっていい。
（熊谷会長）

○今後の講話の内容について

- ・成年後見、財産管理サービスについて

- ・徳洲会病院の医師が地域で講演活動を積極的に行っている。医師の話はどうか？
- ・消費生活センターの話
- ・仙台市の介護予防推進室の方の話。介護予防、シルバーライフ、介護保険以外にも保健福祉サービスなどあるよという話。
- ・包括の話
- ・再び薬の話、「こういう薬は飲んでではダメ」という本について、漢方・サプリメント、飲み忘れを防ぐ方法など。

次回の評価会議日時

- ・7月28日(木) 14:00～ せんだんの杜にて

【配布資料】

第10回 アンケート集計

次回7月のチラシ(カラー版)

第9回ホームページ

午後音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～

ものわすれの話聞きながら、みんなで集い、音楽と喫茶を楽しむ会のお知らせです。「最近ものわすれが増えたなあ…」「年のせいかしら…」そんな疑問に答えるお話を聞いてみませんか？相談スタッフもおりますので、お気軽にお声かけ下さい。

「ものわすれはまだいいかな」というあなたも、素敵な音楽を聴き、コーヒーやお茶を楽しみながら語り合い、リラックスできるひとときに、足を運んでみませんか？

日 時：平成28年7月21日（木）13：30～15：30

場 所：せんだんの杜（国見ヶ丘7-141-9 仙台青陵中等教育学校向かい）

参加費：無料（コーヒー・お茶つき）※お菓子の販売もあります。

内 容：コーヒーやお菓子などを楽しみながら…

・ミニコンサート（第1部）

大正琴「ほっと・ハーモニー」

講 師 佐藤よしみさん、千葉京子さん

・ものわすれの話

宮城県仙台北警察署 南吉成交番

所 長 櫻井敬次郎さん

・フリートーク

・ミニコンサート（第2部） 大正琴



【共催】

吉成学区社会福祉協議会

ポラネット杜の丘

せんだんの杜

国見ヶ丘地域包括支援センター

【お問合せ先】

東北福祉会 せんだんの杜

仙台市青葉区国見ヶ丘7-141-9

TEL 277-1122 (代)

♪今後の開催予定♪

日程：平成28年 8月30日（火）、9月15日（木）、10月18日（火）

11月17日（木）、12月20日（火）

平成29年 1月19日（木）、2月21日（火）、3月16日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの杜



♪会場までの地図♪

※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい！
お待ちしております。



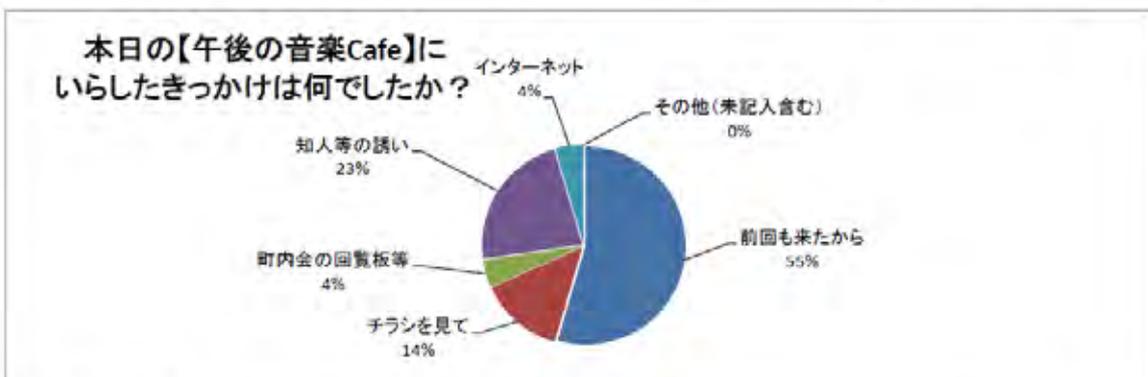
つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！

午後の音楽 café (7月21日開催) アンケート集計

◆参加者:49名 ◆回収:22枚 ◆回収率:44.9%

1. 本日の【午後の音楽Cafe】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
12	3	1	5	1	0
55%	14%	5%	23%	5%	0%



○参加回数の内訳

1回目… 6名 (「知人の誘い」2名、「チラシを見て(道路案内の人からもらった)」1名、「チラシを見て(?)」1名、「回覧板を見て」1名、「インターネットを見て」1名)
 2回目以降の参加…13名
 回数不明… 3名

○その他の理由

※今回はなし

2. 音楽はいかがでしたか？

- ・皆と声を出して歌うことができて良かった。
- ・親しみやすい音楽で良かったです。
- ・なじみのある曲でとても楽しかった。(2)
- ・懐かしく、口ずさむ事を思い出しました。
- ・音なつかしい曲をきいて、とても楽しく過ごせました。
- ・大変楽しく、気分爽快になりました。
- ・大正琴をきちんと聞いたことがなかったので、とても楽しませていただきました。
- ・耳なじみの曲が多く、楽しめました。
- ・佐藤さんの楽しいおしゃべりステキでした。
- ・音なつかしい歌の演奏、うれしかったです。
- ・すばらしかったです。生の大正琴初めてでした。
- ・知っている歌だけでしたので、大変楽しかったですヨ。
- ・今回は申し訳ありませんが？です。(5回目の参加の方)
- ・楽しめました。
- ・気持ちが豊かになりました。
- ・楽しい会でした。歌をうたったのも楽しいひと時でした。
- ・とても良かったです。(2)
- ・大正琴の音色、とてもすばらしかったです。
- ・とても上手でした。

3. ものわすれの話はいかがでしたか？

- ・注意して生活したいです。
- ・自分のことを思い、考え深いものが有りました。
- ・参考になり、吉成の状況も分かりました。
- ・いろいろためになりました。(2)
- ・とても勉強になりました。(2)
- ・とても身近なお話で、すごく良かったです。
- ・とっても参考になり、気を付けて生活したいと思います。
- ・心して生活したいと思います。(南吉成のおまわりさんの話)
- ・大変参考になりました。(3)
- ・なる程と実感しました。
- ・交通安全、振り込め詐欺、気を付けたいと思います。
- ・良かった。
- ・普段は被害に遭ったことを人に話さないけど、こんな機会があれば勇気を出してできました。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・毎回、感じることもあり、ありがたく思っています。
- ・分かっているつもりでも、忘れていた事を思い出させてもらいました。
- ・大変うれしく思います。
- ・またお伺いしたいと思います。勉強になりました。(6回目の方)
- ・テーブルのみなさんともお話ができて楽しいひとときでした。(4回目の方)
- ・明るく、とても良い演奏会でした。いつもありがとうございます。(7回目の方)
- ・心身の機能の刺激となりました。ありがとうございました。
- ・いつもよりリラックスして楽しめました。やはり、参加する方の年齢に合わせた音楽がいいですね。
- ・楽しいひとときでした。
- ・あたたかい雰囲気の中、充分に楽しめました。(初参加の方)
- ・良かった。
- ・参加して良かった。(初めての参加の方)
- ・初めて出席しましたが、とても良かったと思います。
- ・本当に楽しいひとときでした。
- ・若林区から来ました。とても良かったです。(初参加の方)

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。
差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は22名中10名でした。実際に相談を希望される方はいませんでした。

午後の音楽 café (7月21日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年7月28日 (木) 14:00 ~

参加者 : 熊谷会長、渡辺さん、今野さん、二科さん
水澤、鈴木、阿部、北川 (記録)

- 1 . カフェ参加者全体数 : 78名 (1 ~ 8までは報告 : 北川)
来客49名 下記の方はテーブルに入っていたので参加者ヘカウント
・リベラ入居の方 (2名) フェリコ館職員 (1名) 勤務外
見学者1名
・仙台元気塾 / 自治体・広報担当 : 大内陽水氏 (1名)
地域スタッフの方12名 (吉成学区社会福祉協議会 : 4名、ボラ・ネット杜の丘 : 8名)
職員14名 (杜 : 8名、包括4名、丘 : 2名)
実習生2名 (東北福祉大学2名)
- 2 . 飲み物 : 116杯
初回オーダー (66杯)
・コーヒー (44杯) 緑茶 (4杯) ほうじ茶 (13杯) 麦茶 (5杯)
おかわりオーダー (50杯)
・コーヒー (28杯) 緑茶 (5杯) ほうじ茶 (13杯) 麦茶 (4杯)
- 3 . お菓子 : 47個販売 (75個発注)
マールクッキー、プレーンマフィン、チョコマフィンの3種類。
○今回もカフェ後のまとめ買いを薦めましたが、購入はほとんどみられなかった。
- 4 . 駐車場誘導係・玄関案内
外担当 (松本、藤本、木村)
・前回より外の誘導係を3名に変更。人数的には支障みられなかった。
・敷地内誘導はリピーターの方のご理解が大きく、誘導に手を掛ける機会が減っている。桜並木下を希望される方も自らの判断でそちらへ向かっていく。
・桜並木を散歩中に「何をしているのか？」と声を掛けられた方へチラシを渡すと参加を希望されたので会場まで案内し、参加となった。2番テーブルへ。被災により仙台の娘宅へ身を寄せている方か？女性の年配の方。案内係の胸に下げている標識の内側にポケットを作り、道行く人に質問された際の案内用にチラシを入れており、それが参加へつながった。

玄関対応 (高橋、実習生2名)
・来客に波はあるが受け入れに支障はなかった。
・前は靴の番号カードが数枚紛失してしまったため、お帰りの際にはより慎重に対応した結果、紛失はみられなかった。
- 5 . アンケート結果 別紙参照
・アンケート回収率は4割。22枚。
・今回より参加回数を「初めて」と「2回目以上」の区分とした。
・初参加が6名。それらは知人の紹介2名、ちらし2名、回覧板1名、ホームページ (1名) という入口の参加であった。
・大正琴だったため、「なじみがあって良かった。」と身近であり、気楽に聴けて、曲がみんな知っているもので良かったという意見が多かった。いつものクラシックを期待している人にとっては好みが分かれることもあるが、「大正琴だから初めて来ました」という方もたくさんいた。
・南吉成交番の話は「ものわずれの話」ではなかったものの、身近な自分たちの地域の話であったため好評。被害状況なども含めて「身につまされた」「心して注意したい」などという感想が目立った。認知症の話題よりも身近に実感できる内容であったため、普段よりもお客様の表情がより真剣 (カメラを通じて目つきが違うことが分かった) であったこと

が印象的。

- ・記名された方は10名であったが、相談を希望される方はいなかった。

6. 演奏について

- ・8月に演奏予定であったピアノ演奏者が体調の事情のため演奏を降板となった。急きょ調整し、2月せんだんの里「まちの音楽カフェ」で演奏した関本愛さん（声楽家）へ依頼、承諾していただいた。

関本さんは、今年の3月より卒業校である宮城学院女子大学に設立された「音楽リエゾンセンター」へ所属しており、センターを通じて演奏を調整・依頼することとなっている。現在20名の認定演奏員（オーディション）が登録されており、ピアノとソプラノ、フルート演奏者が所属。現在は立ち上げたばかりのため、実績を積み重ねたい意向強く、積極的に関わってくれている。

その後の調整により、

関本愛さん（メゾソプラノ）& 伏見姿（すがた）さん（ピアノ）

お2人での演奏が決定している。

7. 講師について

- ・7月23日（土）に、せんだんの丘ぶらすにて「落語の会」が開催された。

「仙台ほでなす会」より3名が出演、それぞれ30分の持ち時間のなか、落語により大いに盛り上がった。参加者はぶらすとして過去最高の約60名となっていた。主に近隣の住民の方、近くの施設より複数の入居者が参加していた。

話題は年配の方寄りのものであり、笑いは健康にいい、血流が良くなる 脳が活性化される 認知症の予防にもなる、などといった切り口の話もあり、「午後の音楽 café」でも良さそうである。

以前、ボラ・ネットでも呼んだことがある。謝金の費用が折り合えばいいのでは？笑いはいいよね。（礼子さん）

8. 現在のチラシ設置場所

- ・せんだんの杜、もうもう亭、中山の家、国見の家、国見ヶ丘保育園、分園、遊杜家杜の子ハウス
- ・吉成市民センター、中山市民センター、吉成台内科胃腸科クリニック、けやき薬局 国見ヶ丘歯科、せんだんホスピタル、後藤クリーニング店、元気塾、せんだんの里 せんだんの館、せんだんの丘、ぶらす
- ・せんだんの杜桜並木、正門、南門（前日から当日のみ掲示）
セブンイレブン、サンクス（今後、カラーチラシの掲示を依頼）

9. 喫茶担当（ボラ・ネット杜の丘：今野さん）

- ・参加者の人数がちょうどよかったため、順調であった。ゆとりを持って対応できた。
- ・課題なども何も無い。

10. テーブル担当（包括：阿部）

- ・今回より丸椅子を10脚購入した。背もたれがないためスタッフ用。使い勝手が良く好評だった。

7月21日「午後の音楽 café」テーブル担当振り返り

1. 各担当よりテーブルの状況について

【1番テーブル】

- ・近隣から2回目の方、5回目の方、6回目の方、4回目の方、講師の櫻井所長、元気塾：大内氏のテーブル。
- ・オレオレ詐欺未遂に遭った経験ある方から。「夫が痴漢をして警察に捕まっている」と脅された。娘が在宅しており、「どこの交番ですか？」と聞いたところガチャンと電話が切れた。いなかったら被害に遭っていたかもしれないとの経験談。展示コーナーにて「かぞく

の気持ち」持ち帰っている。

- ・ 空き巣にやられた経験談もあった。
- ・ 「オレ、オレ…」でなく、「私、私…」というケースもあり。子どもの名前ではなく、買っているペットの名前を聞いてみるなどこちらも手段を備えておく必要がある。「一瞬、頭が真っ白になるけど一歩引いてみて」と櫻井所長からの助言があった。

【2番テーブル】佐々木

- ・ 5人のテーブル、初参加は1人、被災して現在は娘の家に来ている。杜の敷地内を散歩中に案内をもらって初めて参加した。オレオレ詐欺などが怖いため、電話を受けても出ない設定にしている。
- ・ 郵便局の満期の電話は紛らわしい。

【3番テーブル】

- ・ 前回参加の近隣の5人。
- ・ ものわすれが気になっている60歳代の女性、「物を置いた場所が思い出せず、後になって出てくることが多い。相談した方がいいかな？と感じているが、なかなかものわすれ外来は気軽に行けない」とのこと。まずは掛かりつけの内科にかかり、紹介してもらおう流れもあると伝えている。

「先月カフェへ参加した際にアンケートに名前を書いたところ、後から包括から電話があった。こんなに嬉しいことはなかった。涙が出た。」と話をされていたそうであるが、直近で包括がカフェ後に連絡を入れたケースはなく、この女性のことを包括も把握しているが、連絡は入っていないことが判明、勘違いと思われる。今後とも慎重に関わっていくことに。(近隣の方。)

- ・ 近所に気になっている独居の80歳代の人が出て、思い込みが強く「約束の時間に来なかったでしょ！」「絶対に約束した！」などと言われる。どのように対応したらよいか分からない。親切にしてあげたいけど、遠ざかってしまう。包括を紹介したけど行かなかった。包括に家へ行ってもらう方がよいのでは？とテーブルで話題になっていた。「おかしいと思ったら電話を切った方がいい」とみんな言っていた。

【5番テーブル】齋藤

- ・ お母さんと障がいのある娘さん。近隣の方、民生委員、後から大正琴演奏者の佐藤よしみさんと千葉京子さんが合流。
- ・ 参加者は回覧板を見て来た。音楽が目的。展示コーナーも見ていった。「クラシックが続いていたので、大正琴は新鮮であった。選曲も良かった」との感想。

【6番テーブル】松橋

- ・ リピーターの方々のテーブル。
- ・ 櫻井所長の話は身近な状況に驚きがあった。電話の受け方や対応など気を付けているとの話題。

【7番テーブル】

- ・ 近隣のリピーターの方々のテーブル。夏バテ、そうめんなどの話題で盛り上がり。
- ・ 演奏に関しては「曲はみんな知っているが短いね」との感想。
- ・ オレオレ詐欺に遭いそうになり、民生委員に止められて助かった。交番の人にも「それ以上電話をかけるな」と止められ助かった。「荷物を盗まれたから、携帯電話にも掛けないで」という犯人からの電話であった。

【8番テーブル】高橋(公)

- ・ 初参加3人、知人の紹介で参加。
- ・ 健康維持の話や忘れないようにしていること、などの内容の話題。

【10番テーブル】猪俣

- ・ 「自分のもの忘れが気になっている。病院にはまだかかっていない。」相談の希望にはな

らなかったが、今後もカフェでつながっていく。

- ・ 「白いお宅のおばあちゃん」の件。包括へ相談の連絡が入ったら受けてほしいと依頼された。
- ・ 近所同士で知り合いになり、連絡先を交換し合っていた。

【11番テーブル】せんだんの丘

- ・ 3人の仲良しリピーターグループ。一人で来ている3回目の参加の近隣の方。
- ・ テーブルの方々との話を楽しんでいた。
- ・ 電話は留守伝にしておき、直接出ないようにしているなどの工夫談が出ていた。

【12番テーブル】せんだんの丘、木村

- ・ 夫婦で初めての参加2人。夫より「妻がMRI検査をして海馬が萎縮していると診断、薬も服用している。予防として買い物へ出かけ、ウォーキングもしている。」
生活の困りごとは？との問いに、「今のところはない」との返答。名刺を渡している。
「妻の同じ話を何度も繰り返すのに対し、(テーブルのスタッフ)しっかりと受け止めてくれて、さすがにプロですね。自分はイライラしてしまうことばかり。」と言われた。
- ・ リベラ入居者の方がサブテーブルにて参加。木村付き添い。楽しんでおられた。
- ・ 有料老人ホームへ入居している人の話、どうしたらいいか？を勉強している。

2. その他

- ・ 相談に至ったケースについて(阿部より)
市内から一人で初参加。インターネットを見て来た。
「精神科 せんだんホスピタル せんだんの杜」へたどり着いたとのこと。現在ご主人が近くの精神科へ入院中。徘徊がひどく、自宅にいた時には目を離れたスキに外へ出てしまった時など、近所の方に注意をされてショックを受けた。近所にケアマネジャーがついているが、そこは近所すぎて知り合いもいるため躊躇してしまう。在宅ではデイサービスから帰宅してからの時間が歩いてしまって大変で目が離せない。今後、退院が近づいた時にこれからどのようにすればいいのか不安を抱えている。
仙台市内の資料を渡し、担当の包括を紹介している。
- ・ この地域は逃げ道のある地形、言ってみれば無防備な地形、買い物へ出かけるとしばらく帰って来られない。外出しても電気つけないなどの家も狙われる。なぜか同じ家。
- ・ 「未払い分があります」などという請求ハガキが2枚届いた。1枚は南吉成番へ届け、もう1枚はその事業所の所在地が東京だったため、東京へ出かけた際に東京の交番へ届けられている。後から住所は架空でしたと 交番より連絡があった。
- ・ お菓子はなかなか手を付けない人がいる。

11. その他

【展示&相談コーナー】

- ・ 展示&相談コーナーのアナウンスがあったため、お客さんが一気に14人ほど殺到した。壁の掲示をじっくり読んだり、市の情報や当事者本を手にとってご覧になっていた。関心の高いのは「何のサービスを利用するといくら掛かるのか？」という費用についての質問が複数あった。
- ・ 「家族のきもち」は分かりやすいと好評。4部差し上げた。
- ・ 「近所に(認知症だと)あやしい人がいるが、どうしたらいいのか？家族は信じたくないようで受け入れてくれず、話が進まない」という立ち話での話題。資料を持って帰られていた。
- ・ 対応者を役割分担しておくか？
コーナーを気に掛けておいて、様子を見て進めていくとうことでいいのでは？ 全てに対応が必要な訳でもないから。
- ・ 今後、今までに出て来たQ&Aなどを掲示してもいいかも？

【9月の1周年について】

- ・ 講話の担当は熊谷会長、渡辺さん、阿部さんでいいが、鼎談という表現は固いのでやめよ

- う。せっかくなので会場の皆さんと一緒に考える機会にしたい。(礼子さん)
- ・このカフェは認知症のことをオープンに話ができる場になってきている。とてもいいことであり、求めている場になってきている。音楽を楽しみつつ、認知症のことや自分のものわすれのことを隠さないで、いろいろ話ができている。(阿部)
 - ・よく分かるようでよく分からない「ゆるやかな学び」って？
 - ・音楽を楽しみに来ている人にとっても、隠さないで一緒に話ができる相談の場になっていけるのか？音楽に癒されに来ている人が多い。
 - ・地域で起こりうる事例が身近でいいのでは？
ex. 自宅から外へ出てしまって家族だけでは探せなくなってしまった。近くの事業所の職員が探してくれて見つかった事例があった。徘徊している人を見かけた時に、「あれ、この人って大丈夫かしら？」と感じた場合でも、直接本人へどのように声を掛けていいのか分からないことが多いかも。みなさんだったらどうする？とか。
案外、いい応えがいっぱいかえってくるのでは？ほっとらかにできないから声を掛けると思う。徘徊している本人に「交番へ行こう」と声を掛けると拒否される。自ら「そうだね、交番へ行ってみた方がいいかもね」という気持ちに進める。以前、そうなった人が交番へ着いた途端に自分の名前と住所、電話番号が言えたことがあった。
 - ・今のカフェの雰囲気はテーブルごとに自然な雰囲気になっている。それは活かしていきたい。
 - ・3名が前に出て自己紹介し、「主催者を代表して」というスタンスでいいのでは？
「おかげさまで1周年」というメッセージを添えるといいのでは？(熊谷会長)
これ以上の詳細は9月の振り返りで内容をつめることとなる。

次回の評価会議日時

- ・9月2日(金) 14:00～ せんだんの杜にて

【配布資料】

- 第11回アンケート集計
- 次回8月のチラシ(カラー版)
- 第10回ホームページ
- 「宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター」ちらし